

国文学専攻

〔博士前期・後期〕

二松学舎大学 大学院 文学研究科



画像出典：奈良絵本『住吉物語』(上)、奈良絵本『平治物語』(下) (ともに二松学舎大学図書館蔵)

公式SNSで最新情報をチェック！

受験生サイト



公式 LINE



公式 Instagram



公式 YouTube



二松学舎大学 大学院／文学研究科

お問い合わせ 入試課

〒102-8336 東京都千代田区三番町6-16

TEL.03-3261-7423 FAX.03-3261-8904

E-mail. nyushik@nishogakusha-u.ac.jp

ホームページ

<https://www.nishogakusha-u.ac.jp/admission/>



Association Japan University
Accredited since 1877
UNIVERSITY ACCREDITED
2021.4~2028.3

□ 専修免許を取得し、社会で活躍する修了生

二松学舎大学附属
高等学校 教諭
相良 恒子さん

2003年度
博士前期課程修了



桐光学園高等学校
教諭
下澤 良介さん

2017年度
博士前期課程修了



高 等学校在学中に古典文学に興味を抱き、二松学舎大学へ進学しました。学部のゼミナールでは中世の説話文学を専攻し、作品に描かれた様々な人間模様や風土・文化に触ることで、さらに関心の幅が広がりました。教職を志望していましたが、専門性を高めて研鑽を重ねたいという思いが強まり、大学院への進学を希望しました。

大学院では、演習授業を通じて視野が広がり、感性を磨くことができました。そこには、先生方の丁寧な御指導があったことは言うまでもありません。国文学にとどまらず中国文学の授業を通じて、漢籍や歴史資料に関する知識を蓄えられたことが現在の仕事に活きていています。また、大学図書館では稀少本の開架が充実していることも、研究の手助けとなりました。

現在は、二松学舎大学附属高等学校で古典の魅力を一人でも多くの生徒に伝えようと、教壇で日々奮闘中です。また、大学院では国語と書道の専修免許、司書教諭の資格を取得したことが、書道部顧問や教務部図書担当としての職務に役立っています。複数科目の専修免許を取得できたことは、私の大きな強みになっています。

一 松学舎大学大学院を選んだ理由は、卒業論文で研究を進め
二 た近現代の文学をより専門的に学びたいと考えたことと、専修免許状の取得を目指したかったという二点です。現在は桐光学園に勤務して1年目で副担任をしていますが、個人的には国語科の教員として、大学院へ進学して良かったと思うことが多いです。

最近の私学採用では、少ない分母から優秀な教員を採用するため、専修免許を前提とした募集をかけるケースが増えています。また、実績や経験重視の採用も増えてきており、主研究や発表した論文を問われることもありました。勤務してからもそうした専門性は必要で、「教材研究に限界を感じている」先生に出会うことも少なくありません。特に、公立・私立を問わず、教育学部出身の先生や、文学部でも学部卒の先生はそうした悩みを抱えていることがあるようです。

自身、大学院で研究方法を学んでいたことで助かった瞬間もありますし、日々実感するのは、自分の学問的な力と相応の力でしか生徒は向き合ってくれないということです。その意味でも、大学院で自分の武器を磨いてから教員になることには、非常に大きな価値があると感じています。

□ 専修免許について

◎国文学専攻において、取得できる教員免許状

研究科・専攻	中学校教諭専修免許状		高等学校教諭専修免許状		
	国語	中国語	国語	書道	中国語
文学研究科 (博士前期課程)	国文学専攻	○		○	○

※専修免許状取得のためには取得する専修免許状と同校種・同教科の一種免許状を有していることが必要です。
※専修免許状取得のために必要となる科目は、免許状の校種・教科と所属する専攻によって異なります。

中学校または高等学校教諭一種免許状を有している学生で、本大学院文学研究科（博士前期課程）において、有する免許状と同校種・同教科の所定の科目の単位を修得し、修士の学位を取得した学生は、専修免許状を取得することができます。

TOPICS

大学院在学者・
進学者に対する
特例

大学院で専門知を深めながら、専修免許取得をめざし、教員採用試験に複数回チャレンジできる場合もあります。

多くの自治体では、教員採用選考の最終合格者のうち、大学院在学中の者や進学する者については採用候補者名簿登載期間の延長（採用日の延期）を受験申込時等に選択できる制度を設けています。
例：学部4年次の最終合格者が、一定の手続きを経て、再度教員採用選考を受験することなく大学院修了時に正規教員として着任できる等。

□ 修了後の進路（多様な就職先）

大学院での学びを通じて培った高度な思考力、研究能力を活かして、大学・高等専門学校教員、中学校・高等学校教員、自治体職員、民間企業（物流・専門商社・教育等）などの幅広い分野で活躍しています。

□ 資格取得について（図書館司書・学芸員等）

教員養成以外にも図書館司書課程※、学芸員課程※など、キャリア形成を後押しするための資格取得の機会を用意し、学生一人ひとりの将来を応援します。学部で諦めかけた資格取得も大学院で実現できます。

※別途履修費用がかかります。履修を希望する際は、事前に教務課にご相談ください。